

CIS、最大 10Gbps 対応の USB 3.2 産業用カメラを発表

～小型・高画質・高速伝送を凝縮、次世代画像処理に応える新ラインアップ～

2025 年 8 月 26 日 - 株式会社シーアイエス (CIS) は、USB 3.2 Gen1/Gen2 (5Gbps/10Gbps) に対応した、新たな産業用カメラシリーズを発表しました。

本製品群は、最大 10Gbps の高速伝送性能を備えながら、29mm 角の小型筐体を実現し、省スペース設計にも対応しています。さらに、4K モデルには当社独自の Clairvu™ ISP を内蔵し、Plug and Play で高品位なカラー画像の取得を可能にしています。

バーコードリーダー、顕微鏡、検査装置、ロボットビジョン、医療分野など幅広い用途に対応し、高速性・柔軟性・省スペースが求められるアプリケーションに最適です。

製品ラインアップ (第一弾)

機種名	センサ	解像度	I/F	フレームレート (8bit)	モノクロ /カラー
VCC-3U051	Sony IMX900	2064×1552	USB 5Gbps	125fps	M/C
VCC-5U101	Gpixel GMAX3405	2448×2048	USB 10Gbps	187fps	M/C
VCC-8U051	Sony IMX778	3840×2160	USB 5Gbps	27fps	C
VCC-8U101	Sony IMX778	3840×2160	USB 10Gbps	60.3fps	C
VCC-20U051M	onsemi AR2020	5120×3840	USB 5Gbps	27fps (予定)	M/C
VCC-20U101M	onsemi AR2020	5120×3840	USB 10Gbps	60fps (予定)	M/C

- 全モデル共通仕様 : C マウント/筐体サイズ 29×29×29mm

モデル別特徴紹介

VCC-3U (3M)

当 3M Pixel のモデルにはソニーの IMX900 を採用致しました。当該センサは Fast AE、Quad HDR 等、バーコード読み取り時に大いに強みを発揮する、ユニークな機能を搭載しております。

VCC-5U (5M)

当 5M モデルに搭載される Gpixel 社の GMAX3405 は、速度を最大の特徴としており、5M 解像度で最大 187fps と、10G の帯域を最大限活用、速度が求められるマシンビジョン用途に適しております。

VCC-8U (4K)

本 4K モデルに採用した IMX778 は、感度とともに、低消費電力も大きな特徴となっており、ISP を内蔵しながらも、当社従来製品比で約 50%と、大幅な小型化を実現致しました。高精細なカラー画像が必要となる、顕微鏡、ライフサイエンス、あるいは 4K の監視・モニタリング用カメラとしても、USB 接続による plug-and-play 性が高い利便性をもたらします。

VCC-20U (20M)

当モデルには、onsemi 社製の AR2020 を搭載しております。同デバイスは、2000 万画素 (20M) という高解像度を備えながらも、コストパフォーマンスにも優れた製品です。さらに、センサー本体にデジタルズーム機能を内蔵しており、高解像度かつ低価格が求められるマシンビジョン用途はもとより、サーベイランスやモニタリングなど、幅広い分野でご利用いただけます。

なお、当製品と組み合わせて 2000 万画素の解像度を最大限に引き出すレンズについては、本特許を保有されている株式会社目白 67 (代表取締役社長：上原 誠様) にて、開発を進めています。詳しくは下記リンクをご参照下さい。

<https://ciscorp.co.jp/hubfs/brochure/9p18F2.8S.pdf>

市場展開と今後の展望

本シリーズは、従来の産業用画像処理市場に加えて、物流、ロボティクス、医療、ライフサイエンス、サーベイランス分野での利用を見込んでいます。

すでに製品サンプルは完成しており、2025年9月より順次量産開始を予定しています。

今後もお客様の要望に応じ、センサラインアップ、あるいは20Gbps対応等、製品ラインアップの強化・拡充を図って参ります。

製品ページ

[5Gbps / 10Gbps USB 3.2 カメラ一覧はこちら](#)

お問い合わせ先

株式会社シーアイエス（CIS）営業部

info@ciscorp.co.jp